

天草ジオパーク構想推進協議会

天草ジオパーク構想が始動！

12月13日、「天草ジオパーク構想推進協議会」が発足しました。天草宝島国際交流会館ポルトで行われた同協議会は、“天草御所浦ジオパーク”の日本ジオパーク認定を受けて、天草地域全体でもジオパーク構想を推進していこうと、行政や関係機関が参加して設立されたもの。この日は、規約が承認されたほか、会長に安田市長、副会長に川端祐樹・上天草市長と田嶋章二・苓北町長を選出。その後、今後の推進の方向性について協議が行われました。



▲協議会のようす



▲活発な意見が交わされたパネルディスカッション

天草・夕陽プロジェクト全体ワークショップ

夕陽をいかした地域づくりを目ざして

12月11日、河浦町の富津公民館で「天草・夕陽プロジェクト全体ワークショップ」が開かれ、70人が参加しました。これは、市と熊本県立大学が共同で実施している『「宝の海・夕陽」日本一づくり事業』の一環として開催されたもの。この日は、同大学の蓑茂壽太郎理事長らによる講演のほか、パネルディスカッションなどを実施。また、これまで牛深・天草・河浦の各地区で開催されたワークショップで選ばれた、夕陽スポットの投票も行われました。

天草マラソン大会

自然あふれるコースを力走！

11月21日、「第5回天草マラソン大会」が本渡運動公園陸上競技場前（ハーフはゴルフ練習場横）をスタート・同競技場をフィニッシュとするコースで開催されました。この日は天候に恵まれ、県内唯一のフルマラソン（日本陸上競技連盟公認コース）とハーフマラソンに、県内外から過去最多となる2,040人（フルマラソン1,209人・ハーフマラソン831人）が参加。選手たちは、海沿いの自然あふれる天草ならではのコースを肌で感じながら、力走していました。

また、同競技場では、地元の物産販売や福引き付きもち投げなども行われ、多くの来場者でにぎわいました。

なお、大会結果は次のとおりです。

●大会結果（1位のみ。敬称略）…フルマラソン 男子・斉藤友章（宇城市）、同女子・前田淳子（上益城郡大津町）、ハーフマラソン男子・近藤寛光（宮崎県）、同女子・蛸原奈津恵（宮崎県）



▲フルマラソンに参加の1,209人がスタート



▲喜びの表情でゴールする参加者



▲沿道からは盛んな声援



▲ボランティアスタッフが大会をサポート

新合小フェスタ

河浦

“ありがとう”の言葉であふれた1日

新合小学校で11月28日、日ごろお世話になっている地区住民を招いて、“ありがとう”をテーマに「新合小フェスタ」が開催されました。同フェスタでは、1～6年生の児童42人が、音楽・演劇・組み体操の部にわかれて演技を披露。児童たちが繰り広げる迫真の演技に、集まった観衆からは大きな拍手が送られていました。このほか、保護者の手作りバザーやリサイクルバザーなども行われ、“ありがとう”の言葉であふれた1日になりました。



▲迫真の演技を披露する児童



▲作品を鑑賞する来場者

ふたえ冬の美術展「みんなのギャラリー2010」

五和

自慢の芸術作品がずらり！

12月5日から同24日まで、「ふたえ冬の美術展『みんなのギャラリー2010』」が五和漁村センターで開かれました。これは、二江まちづくり振興会が、芸術・文化活動の発表の場を提供しようと開催したもので、今年で2回目。会場には、絵画や書道、手芸品、ステンドグラスなどの作品がずらりと並び、来場者は力作ぞろいの品々を鑑賞していました。また、夕方からは展示物のライトアップも行われ、美術館を思わせる雰囲気を楽しむ人も見られました。

高浜歴史散策会

天草

地元の「宝」をあらためて知る

12月4日、高浜地区内の史跡などを巡る「高浜歴史散策会」が開かれ、地区住民など30人が参加しました。これは高浜公民館が、文化振興事業の一環として毎年開催しているもの。今回は、同地区の歴史に詳しい田中光徳さん（天草町）の案内で、“上田家”や“白磯旅館”、“隣峰寺”など6カ所を散策。参加者は、ふだんから目にし、なじみがある史跡の歴史に熱心に耳を傾けながら、高浜の「宝」をあらためて実感しているようでした。



▲“上田家”の前で田中さんの説明を聞く参加者



▲児童の呼びかけに笑顔で募金をする来場者

倉岳小学校の6年生が募金運動

倉岳

みんなで助け合おう！

倉岳小学校の6年生24人が11月28日、同日に行われた倉岳ふるさと祭りの会場で“赤い羽根共同募金”運動を行いました。これは同校が、社会福祉活動などに使われるこの募金運動に賛同して、毎年実施しているもの。児童たちは、農産物や文化作品の展示コーナーなど、会場内を巡りながら募金を呼びかけ、募金をした人たちの胸に赤い羽根を付けていました。参加した児童は、「募金してもらいうれしかった。大切に使ってほしい」と話していました。